

TOTAL SERVICE FOR CLIENTS

應和監査法人 採用案内

共創から自分を変えていく



 Ohwa & Co.

應和監査法人

 agn
INTERNATIONAL

Member of
Allinial
GLOBAL
An association of highly independent firms

TOP MESSAGE

会計監査を通じて、 企業の健全な成長をサポートする



総括代表社員

澤田昌輝

「公認会計士は、監査及び会計の専門家として、独立した立場において、財務書類その他の財務に関する情報の信頼性を確保することにより、会社等の公正な事業活動、投資者及び債権者の保護等を図り、もって国民経済の健全な発展に寄与する(公認会計士法1条)」。

應和監査法人ではこの公認会計士の使命を法人理念とし、業務を通じ、企業の健全な成長をサポートしたいと考えています。

そのため、形式的なマニュアルで企業の会計帳簿をチェックし、ただ批判的に監査をするのではなく、『マクロに物事の実事関係を適切に把握すること』そして『「指導的機能」と「批判的機能」の2つを両輪として監査を実施すること』を大切にしています。

事実関係を適切に把握し、指導性と批判性を発揮するためには、どんな能力が大切でしょうか？確かに、公認会計士という資格や会計・監査の知識も大切かもしれませんが、私たちはそういった形式的なものではなく「コミュニケーション能力」をもっと大切にしています。

例えば、監査基準等で求められている「経営者ディスカッション」。このディスカッションでは、経営者と対等に会話し事実関係を把握する能力が必要になりますし、会話の中で不正や誤謬の兆候を感じる場面もあります。時には社長に厳しく「No」を伝える事も必要で、こういった対応が企業不正へのけん制にもなると思います。また、法人内でも個人ではなくチームで仕事をするためチームプレーという意味でもコミュニケーションをととても大切にしています。

このような理念や考え方のもと應和監査法人は多種多様なバックグラウンドを有した仲間とともにこの数年間大きく成長しています。「業務を通じて、クライアントの成長をサポートしたい」「そして、業務を通じて、資格にとらわれることなく、自分をスキルアップさせたい」という想いが品質を維持しつつ、良い形で成長できていると感じています。

そうはいつてもまだまだ成長過程です。皆様にも是非仲間になってもらい、一緒に成長していくことが出来ればと思っています。

QUALITY

應和監査法人における 品質管理の特徴と監査業務について



品質管理担当責任者 社員 土居靖明

皆さんは「会計監査」の仕事と聞くと何を想像しますか？監査には「事実確認」により証拠を積み上げ、監査意見を形成する、という要素と、クライアントへの「指導的機能」を発揮することで、会計処理、ディスクロージャー等、時には経営全般について、望ましい方向へ導く、といった要素があります。「事実確認」では、監査基準、マニュアルに従い品質を保ちつつ業務を行うことが必要となります。應和監査法人では監査基準に準拠した監査マニュアルや監査プロセスを整備し、それを電子調査システム上で運用することによって、効率的な監査を実現しています。これにより、監査業務に関して品質を担保しつつ効率的に監査を実施できるように整備運用しています。

一方で、「指導的機能」については、監査基準やマニュアルのようなフレームワークのない世界で、個人々

がソリューションを考え、クライアントとのコミュニケーションを通じて、課題をクリアしていくというプロセスを踏んでいくことになります。よって、こちらについてはマニュアルやシステムにて代替できるものではなく、あくまで個人々の創意工夫と対人コミュニケーションスキルが重要になります。應和監査法人では特にこちらの機能を重視しており、「事実確認」をできるだけ効率的に実施することにより、「指導的機能」に多くの時間を掛けることが可能になっています。

このように、應和監査法人は、監査上必要とされる品質水準を達成しながら、クリエイティブであり、かつコミュニケーション力が求められる「指導的機能」を大いに発揮して仕事を進めていく、こんな経験をしながら、共に成長していける法人です。皆様と一緒に働ける日を楽しみにしています！

やりがいを感じる應和の株式公開(IPO)準備監査



Teruaki Tadakoshi

スタッフ(4年目公認会計士資格合格者) 只腰輝明

應和は株式公開(IPO)準備監査に注力しており、2020年にクライアントがマザーズ市場に上場したことを皮切りに、2023年にもグロース市場に上場し、現在でも複数の案件が進行しています。

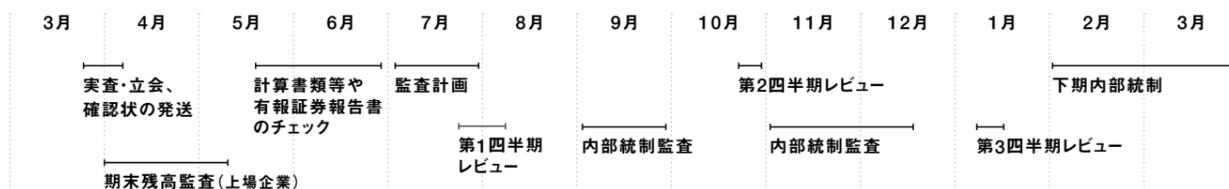
私が初めて株式公開(IPO)準備監査に携わったのは入社して3ヵ月目で、株式上場を検討する企業が上場に向けての課題を洗い出す短期調査でした。その時の私は、株式公開(IPO)準備監査業務のイメージが出来ておらず、ただ先輩方がクライアントへヒアリングしている会話に耳を傾けているだけでした。短時間で多い情報がやり取りされるため、1日が終わった時にはすごく疲れたのを覚えています。しかし、クライアントの上場に向

けた熱意や真剣さに触れることができ、とても良い経験をさせて頂いたと思っています。

株式公開を目指している会社は内部統制等が整備されていない会社が多く、また、税法をベースとした税務会計から企業会計への転換が必要です。通常の上場企業の監査と比較し大変なことが多いですが、企業のあるべき姿を模索していく仕事であり、そこにやりがいや面白さを感じています。

應和では日々学ぶ機会に恵まれ、監査業務等の経験豊富な先輩方の指導を身近に受けることが出来ます。学びながら実践し、実践しながら学べる環境のため、会計士として力をつけたい方や熱意のある方にとって良き場です。

1年のスケジュール (3月決算の会社を前提)



入所してから1年経過して感じること



Satoko Okeda

アソシエイト(2年目) 桶田暁子

監査業界に初めて飛び込んだ私にとって、應和に入所してから一年間は毎日が手探りの状態で、目の前の仕事に向き合うことで必死でした。先輩方やクライアント先との会話で専門的な用語、知識が飛び交っている空間が刺激的であると感じつつも、自分の知識不足を痛感する毎日でした。應和はアソシエイトの年齢が近く、さらにフリーアドレスのため先輩方に相談しやすく、学びを吸収できる良い環境でした。

今でも仕事の取り組み方やスケジュール管理で反省することもあります。年度監査が終了した際はチームの一員として達成感を感じ、やりがいを実感しています。また、知識が豊富な先輩方と働くことができ、成長でき

る環境で充実した毎日を送っています。

應和では会計士の資格をもっていないアソシエイトが実際に監査に携わることができます。また、様々な業種のクライアントと関わることができ、クライアント先の経営層の方々とお話する機会があることも魅力的であると感じています。

私は2年目となるため、日々勉学に励む先輩方の仕事に対する姿勢に一步でも近付き、先輩方から教えていただいたこと、学んだことを活かし、チームそして社会に貢献していきたいと考えています。監査法人で働く者として、責任感をもち自己研鑽に努め、精進していきたいと考えています。

成長を実感する1年目



Koki Masuda

スタッフ(1年目公認会計士資格合格者) 増田 亘希

應和では主に上場会社、株式公開(IPO)準備会社を含む様々な業種の企業に対して、質の高い会計監査を提供しています。そのような中、スタッフ(公認会計士試験合格者)は、個別の勘定科目や連結財務諸表に関する監査調書の作成、計算書類や有価証券報告書などの開示原稿のチェック、確認状の回収・問い合わせ対応といった業務に従事します。

私は入所して日が浅く、業務に対する理解も充分ではありませんが、非常に刺激のある毎日を送っています。中小規模の組織ということもあり、様々な経験を積み、自らの成長に繋げることができる環境が應和にはあります。例えば、大手監査法人に勤務した場合よりも早

い段階から難易度の高い勘定科目を担当する、株式公開(IPO)準備に向けた短期調査へ同行するといったことが挙げられます。それらに対し、会計基準や専門書の読み込み、主査や業務執行社員の方々からの熱心な指導を通じて、自らの成長を感じることができます。

また、スタッフ・アソシエイトを問わず、個性豊かな人が多く在籍しています。自分には無い視点や考えに触れることができ、人間としても成長することができると思っています。

自らを成長させたいと考えている方、刺激のある毎日を過ごしたいと考えている方、共に働くことができる日を楽しみにしています。

1日の流れ (クライアント往査)

| | | | | | | |
|----------------------|---------|------------------------------|--------------------------|-------------------|-----------------------------|-------|
| 9:25 | 9:30 | 9:40 | 12:00 | 13:00 | 17:45 | 18:00 |
| クライアント本社 1階で待ち合わせ | メールチェック | クライアント 担当者への質問、 監査調書作成 | 往査先の近くで チーム全員で ランチ | 会社資料の閲覧、 データ分析 | 進捗の整理、 監査チームでの ミーティング | 終業 |

監査業務により学ぶ日々



Yummi Matsuzawa

アソシエイト(1年目) 松澤優実

クライアント先へ向かい、割り当てられた担当科目を責任を持ってチェックし監査調書を作成します。往査先では職位に関係なく「先生」と呼ばれることもあり、緊張感をもって仕事に取り組んでいます。入所間もない身でありながら代表取締役や経理部長とのヒアリングの場に同席し、時には質問も行きます。直接ヒアリングを行うことで、経営者のビジョンやクライアントのビジネスモデルについて深く学ぶことができ、とてもやりがいのある仕事だと感じています。

また、担当する往査先は一つではなく複数あり、様々な業種の監査に携わることが出来ます。クライアント毎に監査チームのメンバーが異なることも多く、様々な先輩の仕事に対するプライドを持った姿勢を見ることができ、とても勉

強になります。各クライアントの往査期間は約一週間と短いですが、その分チーム内では密なコミュニケーションをとり、お昼休憩は一緒に食事に行くなど、チームワークを大切にしています。話しやすい先輩が多く、和やかかつ真剣な職場環境が整っており、毎日楽しく仕事をしています。

入所当初は与えられた担当業務を期日までに終わらせることで精一杯でしたが、先輩の丁寧な指導により日々成長を感じています。株式公開(IPO)案件にも関与することができ、上場会社の監査とは違う刺激的な経験を味わうことができていると感じています。

今後はプロフェッショナルファームの一員として、クライアントに信頼される職員を目指していきたいです。

1日の流れ (事務所作業の1日)

| | | | | | |
|----------------|--------------------------|---------------------------|-----------------------|-----------------|-------|
| 9:15 | 10:00 | 12:00 | 13:00 | 16:00 | 17:45 |
| 出社後 メールチェック | 往査時の調書作成の 続きなどの調書フォロー | 事務所でお弁当または、 事務所の近くでランチ | 往査資料の準備、 担当科目の予習など | 確認状など、 書類の整理 | 終業 |

OUR BUSINESS

私たちのビジネスの特徴

株式公開準備監査(IPO)に注力

應和監査法人の特徴として、株式公開(IPO)に注力していることがあげられます。

IPOについては2020年にクライアントがマザーズ市場に上場したことを皮切りに、2023年3月にも上場し別途複数のIPO準備監査をしています。法定監査と並行し、一年を通してIPO準備監査が複数走っている状況です。

上場を目指す会社は内部統制・経理体制が上場会社に比べれば未完成なことが多く構築段階であるため、クライアントから質問や相談を受け監査人として『指導的機能』を発揮する機会が多々あります。

正直なところ、上場会社の監査と比較すると大変なことも多いですが、会社の成長を直接サポートすることになりますので、達成感や充実感を大いに感じられる仕事です。こういったIPO準備監査に入所してすぐのタイミングで携わることができるというのが應和監査法人の魅

力の一つです。

入所もない人であれば、上場会社の監査とは違い会社の内部統制・経理体制が未熟なIPO準備監査において、最初は戸惑うことも多くあるかもしれません。しかし、まずは雰囲気や作業内容はもちろん、『批判的機能』にも増して『指導的機能』が非常に重要であること等を感じていただき、上場会社の監査→IPO準備監査→上場会社の監査を繰り返すことは、当該経験をせず上場会社の監査を行っていくことに比べて、必ず成長につながると考えています。そのため、IPO準備監査にはベテラン・新人を問わず積極的に関わってもらっています。

IPO準備監査を通じて、監査法人でしか経験できないやりがい、達成感を味わい、自分自身の成長を実感しませんか。(入所4年目のスタッフが株式公開に携わった実体験を「Voice」に記載しています。)



人事部 兼 株式公開準備部 責任者 社員 堀 友善

より精度の高い監査を実現するためのIT活用

應和監査法人は、IT分野の専門人材からなる情報通信技術(ICT)部を設けています。

この規模の監査法人としては例が少なく、先進的な取り組みだと考えています。

法人内では、クラウドサービスや電子調書ツール、など専門性が必要なIT技術を使用しています。その為、専門人材によるサポートを準備しており、トラブルや不安を解決出来る体制を整えています。

また、應和ではクライアントを深く理解した精度の高い監査を実現するために自動化ツールの開発に力を入れています。

ITの進歩により、人が行っていた入力業務の一部を自動化できるようになりました。自動化できる作業についてはコンピューターが行い、人間はクライアントとコミュニケーションをとり、分析を行うことでより精度の高い監査を行えるようにITの整備を図っています。

その他に、情報通信技術(ICT)部は監査チームの一員としてシステム監査も対応しています。実際の監査業務に携わることで現場の細かな要求をキャッチアップし

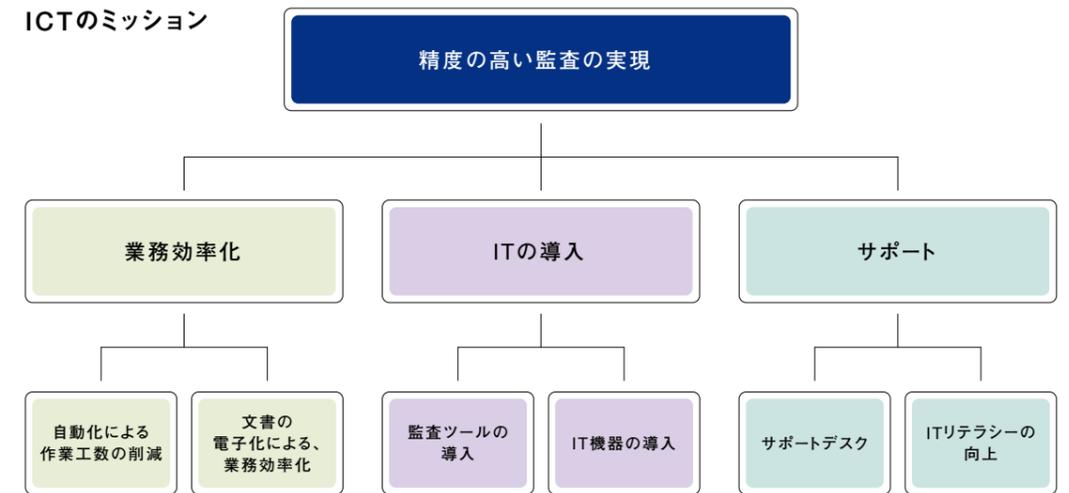
業務効率化を図っています。こうした取り組みは、監査のコスト、労力を減らし、作業スピードアップに貢献します。

また、昨今情報漏洩等のセキュリティ事故が増えていることからITセキュリティについても重要事項としており、セキュリティ研修を行うことで職員の情報セキュリティの意識向上を図っています。



情報通信技術(ICT)部
馬場 祐一(左) 加藤 準(右)

ICTのミッション



Introduction of an Office

オフィス紹介



Event

年間行事

應和では数々のイベントを通してスタッフ間のコミュニケーションを密に
とっています。コミュニケーションが活性化することで“ほう・れん・そう”の
しやすい職場環境になり業務効率も上がると考えています。

4月 新入所職員歓迎会 & お花見



研修旅行

繁忙期の打ち上げを兼ねてリフ
レッシュできる法人主催の研修旅
行。箱根、伊豆、北海道、鬼怒
川、熱海・費用は法人負担なので
とてもありがたい福利厚生です。



7月



10月

BBQ

市場で海鮮食材を調達しすぐ焼
いて食べるのが最高です。熟成
牛や仙台の牛タン、秋の豪華食
材である松茸も取り寄せ食材にと
ことんこだわります。



12月

忘年会・納会 大掃除

1年を締めくくる忘年会。グルー
プ法人全員が参加する大きなイ
ベントです。ゲーム大会では豪華景
品を沢山用意、大掃除も皆で協力
して行います。



1月

御祈禱と新年会

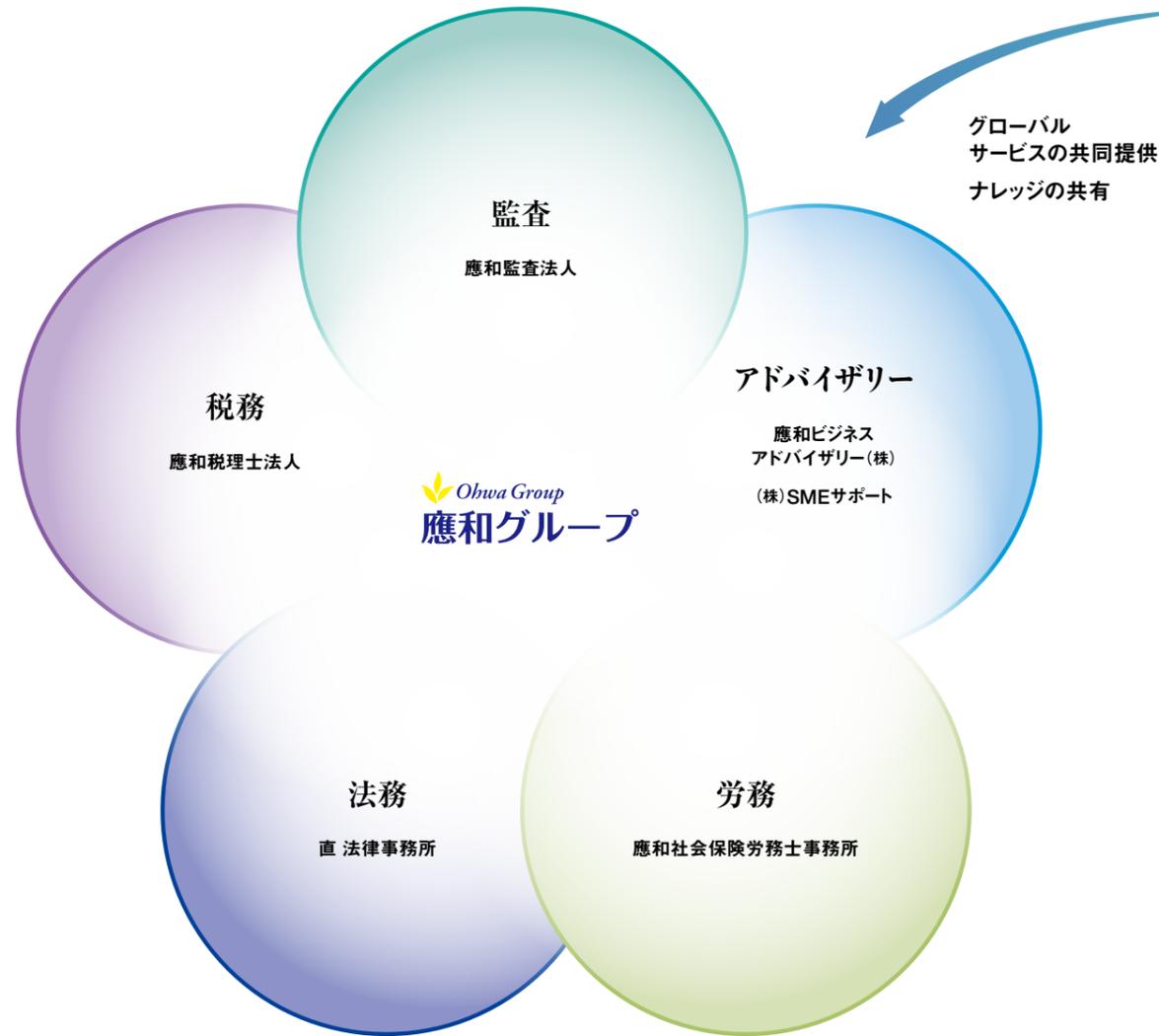


ABOUT OHWA GROUP

應和グループについて

監査・税務・アドバイザー・法務・労務の様々なサービスをグループ(※)で提供しています。その中でも應和監査法人はグループ内の法人と密に連携し、クライアントが抱える様々な問題に対して監査や助言業務を通じてサービスを行っています。

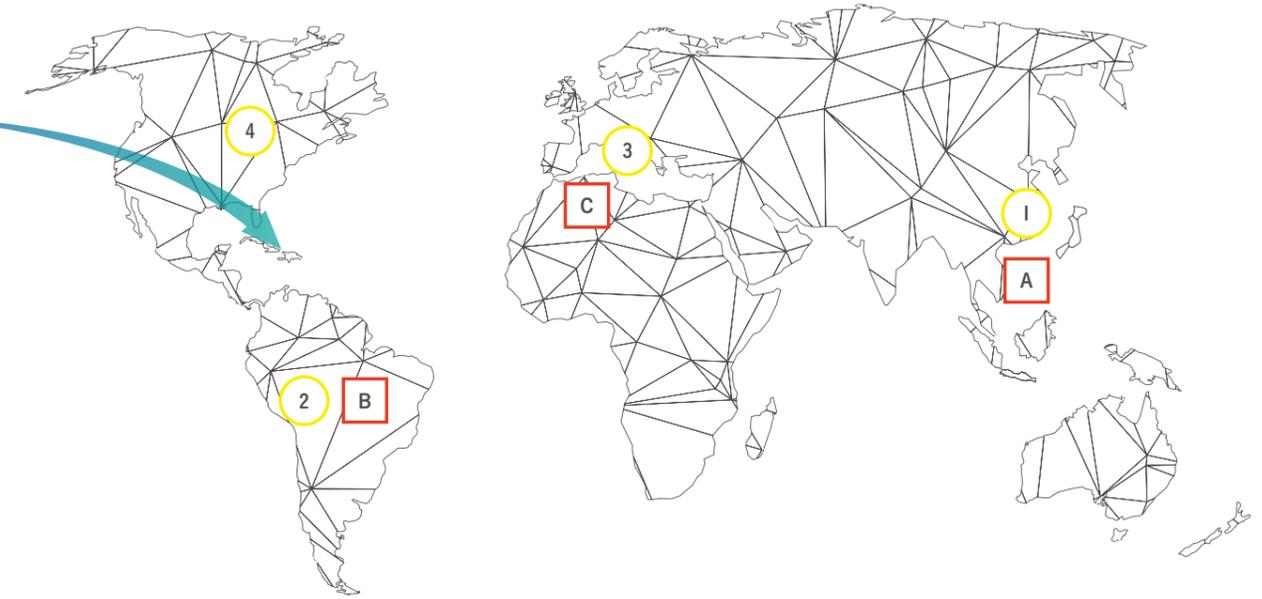
應和グループ内の企業は下記の通りです



- **應和監査法人**
単なる数値のチェックにとどまることなく、「経営者との対話」を通じて、クライアントに関する理解やクライアントの抱える課題を共有し、これらに対処するための指導助言を積極的に行い、適正な財務報告の作成やガバナンスの向上に寄与していくことを理念とし監査業務を提供しています。
- **應和税理士法人**
記帳代行、各種税務申告、経営コンサルティングなどのサービスを中心に業務を行っています。また、株式上場を目指す企業へ税務面でサポートをしたり、日本に進出した外資系企業に対して税務・会計のアドバイスも行っています。
- **株式会社SMEサポート**
社名のSMEはSmall and Mediumsized Enterpriseの略、中堅・中小企業およびベンチャー企業の財務を中心とした経営サポートを行っています。30年以上にわたる、大手金融機関で培ってきた経験と多様なネットワークで、経営戦略、ビジネスマッチング、事業継承、ファイナンス・アドバイスを行っています。
- **應和ビジネスアドバイザー株式会社**
業種、規模、国内海外を問わず企業の各ステージで解決しなければならない課題、例えば創業期の会社設立、経営計画策定、成長期以降の社内管理体制構築、株式公開準備、事業承継、M&Aや組織再編等のサポートを手がけています。
- **弁護士法人 直 法律事務所**
企業法務を専門とし、経営者が直面する会計・税務・人事労務面だけでなく、コンプライアンス体制構築、機関設計、各種の契約案件など様々な企業の運営に関わる法的な課題や疑問に対して、分かり易くタイムリーに的確な支援や助言を行っています。企業法務の他にも不動産法務、税務争訟相談や相続・遺言執行関連の各種相談にも応じています。
- **應和社会保険労務士事務所**
労働保険・社会保険手続き、給与計算、人事労務管理相談を中心にサービスを提供しています。また、企業経営の中で毎日のように発生する人事や労務の様々な課題を解決するサポートを行っています。

NETWORK

海外ネットワーク(※)



1. ASIA PACIFIC

オーストラリア・バンクラデシュ・中国・香港・インド・インドネシア・日本・韓国・マレーシア・シンガポール・ベトナム・タイ・台湾 and more...

2. NORTH AMERICA

アルゼンチン・ボリビア・チリ・パナマ・ブラジル・ペルー・ベネズエラ and more...

3. EUROPE, MIDDLE EAST & AFRICA

オランダ・ノルウェー・フランス・ドイツ・イタリア・ポルトガル・ギリシャ・イギリス・スペイン・ロシア・スウェーデン・スイス・エジプト・イスラエル・イラン・カタール・サウジアラビア and more...

4. CENTRAL & SOUTH AMERICA

アメリカ・カナダ・メキシコ



A. ASIA PACIFIC

オーストラリア・バンクラデシュ・中国・インドネシア・日本・韓国・マレーシア・ニュージーランド・フィリピン・シンガポール・台湾・中華民国・タイ・ベトナム and more...

B. AMERICA

アルゼンチン・ブラジル・カナダ・ケイマン諸島・メキシコ・アメリカ・バージン諸島 and more...

C. EMEIA

(Europe, the Middle East, India, and Africa)
オーストリア・ベルギー・デンマーク・エジプト・フランス・ドイツ・インド・アイルランド・イスラエル・イタリア・オランダ・ナイジェリア・ノルウェー・ポーランド・ロシア連邦・サウジアラビア・南アフリカ・スペイン・スウェーデン・スイス・トルコ・アラブ首長国連邦・イギリス and more...

應和監査法人はAGN InternationalとAllinial Globalの2つのネットワークアソシエーションに加盟しています。

AGN Internationalには世界80か国、200ファーム、12000人の従業員が、Allinial Globalには105か国、261ファーム、31000人の従業員が所属しております。

2つのアソシエーションに所属することで、より多くの海外子会社を持つクライアント、日本子会社を持つクライアントをサポートだけでなく、広い範囲での会計知識やリソースを共有することができます。

世界の加盟事務所とは、定期的な地域会議と世界会議でFace to Faceのコミュニケーションを取ること、クライアントに「日本側でコントロールの出来るグローバルサービス」を提供しています。

IAB World Survey: 2023

| Associations: Fee Data | | | | | | | | | | |
|------------------------|--------------------|--------------------|--------------------------------|-----------------|-------------------|---------------------|--------------|----------|-------|----------|
| Rank | Name | Fee income (US\$m) | Last Year's fee income (US\$m) | Growth rate (%) | Fee split (%) | | | | | Year-end |
| | | | | | Audit & Assurance | Accounting services | Tax services | Advisory | Other | |
| 1 | Praxity* | 8,773.8 | 7,941.9 | 10% | 39 | 11 | 25 | 20 | 4 | Dec-22 |
| 2 | Allinial Global* | 4,985.0 | 4,531.3 | 10% | 28 | 17 | 28 | 19 | 8 | Dec-22 |
| 6 | AGN International* | 1,580.4 | 1,419.2 | 11% | 28 | 21 | 31 | 8 | 12 | Dec-22 |
| 7 | RKP International* | 1,555.6 | 1,522.8 | 2% | 36 | 21 | 25 | 9 | 10 | Jun-22 |

| Associations: Staff Data | | | | | | | | | | | | |
|--------------------------|--------------------|-------------|--------|-----------------|----------|-------|--------------------|--------|----------------------|-------|---------|------|
| Rank | Name | Total staff | | Growth rate (%) | Partners | | Professional staff | | Administrative staff | | Offices | |
| | | 2022 | 2021 | | 2022 | 2021 | 2022 | 2021 | 2022 | 2021 | 2022 | 2021 |
| 1 | Praxity* | 70,737 | 64,455 | 10% | 4,702 | 4,463 | 56,187 | 50,993 | 9,848 | 8,999 | 817 | 779 |
| 2 | Allinial Global* | 37,685 | 34,357 | 10% | 6,587 | 6,005 | 26,159 | 23,839 | 4,939 | 4,513 | 947 | 868 |
| 8 | AGN International* | 12,049 | 11,126 | 8% | 1,398 | 1,231 | 8,828 | 8,082 | 1,823 | 1,813 | 516 | 519 |
| 9 | Morison Global* | 11,768 | 11,960 | -2% | 1,007 | 1,098 | 8,975 | 9,010 | 1,786 | 1,852 | 294 | 306 |

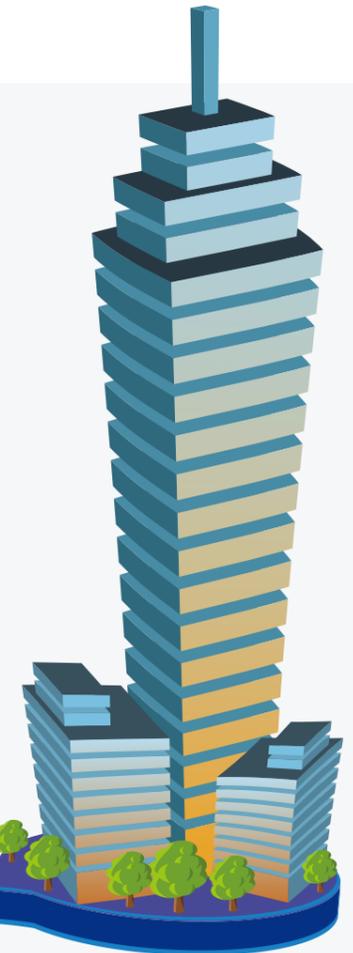
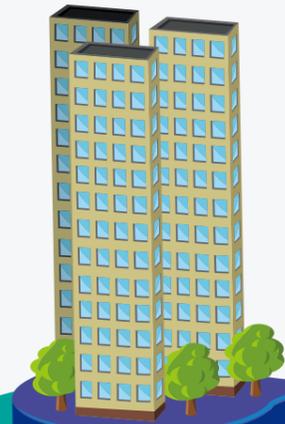
※應和グループの各法人はすべて独立した法人であり、公認会計士法上のネットワークファームではありません。また、應和グループは、AGN International 及びAllinial Globalに加盟する独立したメンバーファームです。

OHWA GROUP SERVICE

應和グループのサービス

應和グループでは、企業が直面する様々な問題や課題に対してワンストップで支援や助言を行います。また、国際化が進む中、海外の会社との取引や海外進出の税務・会計・法務面での支援を、AGN International 及びAllinial Globalの各国事務所と連携しサービスを展開しています。

その中で應和監査法人は会計監査や株式公開支援を通じて各種サービスを提供しています。



1 設立

- 設立全般のアドバイス
- 設立時の各種届出書類作成支援
- 外国企業の日本法人設立支援
- 機関、組織設計に関する助言
- 人事労務制度策定及び運用支援
- 資金繰り及び資金調達に関する支援
 - ・ 資金繰り全般に関する助言
 - ・ 資金繰り表作成支援
 - ・ 資金調達に必要な経営計画等の作成支援
- 会計、税務関連サービス
 - ・ 帳簿記帳代行
 - ・ 税務申告書作成代行
 - ・ 節税に関する助言

2 管理

- ガバナンス、内部管理体制の整備運用に関する支援
 - ・ ガバナンスの見直し、持株会社体制への移行に関する一連の助言
 - ・ 規程類の策定支援
 - ・ 内部管理体制の構築支援
 - 各種業務フローのリスクポイントの洗い出し
 - チェック体制の見直しなど
 - ・ 各種業務フローのシステム化に関する助言
 - ・ 年度予算、中長期計画の策定支援

株式公開

- 株式公開支援
 - ・ 関連当事者取引の見直しに関する助言
 - ・ 資本政策に関する助言
 - ・ コンプライアンス体制の整備運用に関する支援
 - ・ 会計方針の見直しに関する助言
 - ・ 税法基準に基づく会計処理の見直し
 - ・ 未適用となっている本来適用すべき会計基準の適用など
 - ・ 月次決算体制の整備運用支援
 - ・ 四半期、年度決算のディスクロージャー体制の整備運用支援

- ・ 決算早期化のための具体的手法の助言
- ・ 公開申請書類の作成支援
- 会計監査の実施
 - ・ 任意監査、会社法監査、金商法監査

3 事業拡大

- 海外進出支援(海外ネットワークを活用)
 - ・ 現地法人の設立支援
 - ・ 現地法人の記帳及び税務申告代行
 - ・ 現地法人の内部管理体制構築支援
 - ・ 移転価格税制や現地税制に関する助言
- 国際財務報告基準(IFRS)関連サービス
 - ・ 同業他社等のIFRS適用済み企業の情報収集、分析
 - ・ IFRS適用時の影響度調査(ギャップ分析)
 - ・ IFRS適用プロジェクト管理支援
 - ・ 諸規程、マニュアル等作成支援
 - ・ 研修会の実施
- グループ再編、M&A関連サービス
 - ・ スキーム検討支援
 - ・ ファイナンシャルアドバイザー (FA) 業務
 - ・ 各種デューデリジェンス(財務、法務、ビジネス等)
 - ・ バリュエーション
 - ・ 株式売買契約締結に関する助言
 - ・ 買収後の統合プロジェクト管理支援
 - ・ 企業再編税制への対応に関する助言
 - ・ 新規事業の事業計画に関する助言

4 撤退

- 業務改善、リストラクチャリング関連サービス
 - ・ 事業の再生、撤退の検討に関する助言
 - ・ 関連事業等に係る財務デューデリジェンス
 - ・ 再生計画策定、金融機関との交渉支援
 - ・ 業務効率化に関する助言
- 事業承継、相続関連サービス
 - ・ 事業承継スキーム検討支援
 - ・ 相続税に関する助言
 - ・ 相続税申告代行



應和監査法人

tel: 03-6848-6025 fax: 03-6848-6027
e-mail: info@ohwa-audit.co.jp

應和税理士法人

tel: 03-6275-0245 fax: 03-6275-0246
e-mail: info@ohwa-tax.or.jp

應和ビジネスアドバイザー株式会社

tel: 03-6275-0247
e-mail: info@ohwa-ba.co.jp

株式会社SMEサポート

tel: 03-6275-0247

應和社会保険労務士事務所

tel: 03-6275-0245
e-mail: ohwa-hr@ohwa-tax.or.jp

〒101-0051 東京都千代田区神田
神保町1-105 神保町三井ビルディング



弁護士法人 直 法律事務所

tel: 03-6256-8925 fax: 03-6256-8926
URL: <https://nao-lawoffice.jp/>
e-mail: info@nao-lawoffice.jp

〒102-0093 東京都千代田区平河町2-7-4
砂防会館別館B棟5階

